## 8 2次の正方行列の行列式

演習 8.1 A を 2 次の正方行列, a を数 (スカラー) とするとき, 次の式を確かめよ.

- $(1) \det({}^t A) = \det A$
- $(2) \det(aA) = a^2(\det A)$

例題. 次の行列で表される 1 次変換によって、基本ベクトル  $e_1$ 、 $e_2$ 、およびそれらを 2 辺とする正方形の領域がそれぞれどのように移るかを図示せよ. さらに、それぞれの 1 次変換の特徴と行列式との関係を述べよ.

$$(1) \begin{pmatrix} 1 & 1 \\ 1 & 1 \end{pmatrix} \qquad (2) \begin{pmatrix} 2 & -3 \\ 5 & -4 \end{pmatrix} \qquad (3) \begin{pmatrix} -2 & 0 \\ 3 & 1 \end{pmatrix}$$

演習 8.2 次の行列で表される 1 次変換によって、基本ベクトル  $e_1$ 、 $e_2$ 、およびそれらを 2 辺とする正方形の領域がそれぞれどのように移るかを図示せよ。 さらに、それぞれの 1 次変換の特徴と行列式との関係を述べよ.

$$(1) \begin{pmatrix} 1 & 2 \\ 3 & 4 \end{pmatrix} \qquad (2) \begin{pmatrix} 2 & 1 \\ 4 & 2 \end{pmatrix} \qquad (3) \begin{pmatrix} 1 & -1 \\ 1 & 1 \end{pmatrix} \qquad (4) \begin{pmatrix} 0 & 1 \\ 1 & 0 \end{pmatrix}$$

演習 8.3 右の図形は平面上の 5 点を線分で結んだものである. これを下の (ア) ~ (ウ) の行列が表す 1 次変換により移したと ころ, それぞれ (エ) ~ (カ) のどれかになった. 行列と図形の正 しい組み合わせを答えよ. また, その答えに至った理由を説明 せよ.



